

様式 4

始良市議会議長 様



令和 5 年 8 月 2 2 日

会 派 名
代表者氏名

あいら敬愛会
岩下 陽太郎

政務活動報告書

【調査・研修・陳情等】

次のとおり実施しましたので報告します。

活動期間	令和 5 年 8 月 2 日～令和 5 年 8 月 4 日（2泊3日）		
活動場所	宮城県仙台市、石巻市、富谷市		
目 的	現地調査		
使途項目	旅費、宿泊費、参加費等	経路内訳 と金額	様式 3、様式 5 のとおり
所 見	別紙 復命書のとおり		
	成果物、資料は別添のとおり		
参加者名	岩下 陽太郎、馬場 修二、笹峯 桜		

領収書貼付台紙

領収書

2023年7月24日

あいら敬愛会

様 No. 003590

金額

¥326,200-

但し 小切手振込として

上記正に領収致しました。消費税額等 () % 円

- 現金
- カード
- 振込
- 小切手



MisolaLINK

株式会社 ミソラリンク
 〒699-5411 鹿児島県始良市鍋倉
 Tel: 0995-73-6666 Fax: 0995-
 鹿児島県知事登録 旅行業第2-233
 代表取締役社長 米九五男

領収書

No.000001-2813-4471

2023年08月01日

あいら敬愛会 様

消費税 388円を含む。

¥5,080-

但し、 として上記正に領収いたしました。

屋
蒸
氣



薩摩蒸氣屋 始良店
 〒 899-5431
 鹿児島県始良市西餅田3222
 TEL 0995-67-8800

※財布等にはさんで保管時場合は、
印刷面を内側に折り保管をお願いいたします。

領収証

No. 053874

あいら敬愛会 様

2023年8月4日

¥	1	7	0	0	-					
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--

(※左詰め記入、記入後-記入)

但し カリヤ代 として

上記の金額正に領収いたしました
 (現金・プリカ・電子マネー・クレジット)

内訳
 税抜金額 1545 円
 消費税額(10%) 155 円

収入印紙
 但し、クレジット
 でお支払い
 の場合は不要

印紙税法改正により
 平成26年(2014年)
 4月1日より発行分の
 5万円未満(税別)の
 領収証には印紙不要。

ネクサスエプソン株式会社

〒560-0082 大阪府豊中
 TEL (06) 6 8 8 8 8 8

発行者印

(ご注意：発行者印なきもの、又は金額を訂正したものは無効といたします。)



貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書) Rental Agreement

お客様控

貸渡人 株式会社トヨタレンタリース宮城

仙台空港店
岩沼市下野郷字新拓267

電話番号0223-22-0100

RA610R
発行年月日: 令和 5年 8月 4日
貸渡N. : 0957655

借名称 あいら敬愛会 御中
受住所 鹿児島県始良市加治木町木田3959-7
人

<お貸しする車両>

貸渡車両 プリウス1.8(-2212) 燃料 ハイブリッド
登録N. 仙台 330わ2805

料金クラス C3-K 車両クラス C3-K

<ご利用内容>

	予定貸渡	貸渡	メーター(Km)
着	8月 4日 16時30分	8月 4日 15時28分	78,067
発	8月 2日 11時10分	8月 2日 11時10分	77,799
利用分	2日 5時間20分	2日 4時間18分	268

料金種別 Iランク (新地場) 料金割引率 0%

添付品

乗車人数 1名

返却営業店舗 仙台空港店 0223-22-0100 返却府県 県内

運転者氏名 馬場 修 二様

項目	予定料金	精算料金
基本料金	28,050	26,950
カード割引額(0%)	0	0
その他割引額(0%)	0	0
*	0	0
小計	28,050	26,950
免責補償料	ご加入	ご加入
特別装備料	0	0
添付品料金	0	0
ワンウェイ料金	0	0
燃料代		0
引取配車料	0	0
	0	0
ご利用額	28,050	26,950
リース無償代車		0
NOC		0
免責実費料		0
お支払額	28,050	26,950
内消費税	2,550	2,450
予約金	0	0
船乗車券	0	0
当日預り金	28,050	28,050
現金		
預り金合計	28,050	28,050
マイル・ポイント利用	0	0
ご請求金額	0	-1,100

税率ごとに合計した対価の額

税込金額

10%対象

26,950



トヨタレンタカー予約センター

0800-7000-111 無料

http://rent.toyota.co.jp

現金	-1,100
ご請求金内訳	

領 収 書

領収書N. 0099010

令和 5年 8月 4日

あいら敬愛会

様

Receipt

領収金額 26,950 円

(内消費税 2,450 円)

現金・小切手	26,950 円
クレジット	0 円
交通系IC	0 円

収入印紙

トヨタレンタカーをご利用いただき、誠に有り難うございます。
ご利用料金として上記金額を正に領収いたしました。
(なお、扱者印無きもの、又は金額訂正したものは無効です)

営業店舗 仙台空港店
住 所 岩沼市下野郷字新拓267
電話番号 0223-22-0100

株式会社トヨタレンタリース宮城

本社 仙台市宮城野区宮千代2-13-3

扱者印



Toyota Rent-a-Car is an official rental car partner of Hertz. Should you have any questions regarding this Rental Agreement/Receipt please do not hesitate to ask the Toyota rental counter staff, or contact your home country's Hertz Customer Service Center. Thank you for renting from Toyota and Hertz.

様式0

領収書貼付台紙

※重ならないように貼付すること。

※レシート（感熱紙）の場合はコピーも貼付すること。

③

<p>ご利用ありがとうございます。 利用証明書 宮城県道路公社</p> <p>料金所(自) 仙台港 料金所(至) 鳴瀬奥松島本線 23年 8月 3日 9時53分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥920-</p> <p>(ETCクレジット) 車種 1</p> <p>取扱番号 A13308-037226-502924</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。 利用証明書 NEXCO 東日本</p> <p>料金所(自) 松島海岸 料金所(至) 仙台港 23年 8月 3日 17時12分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥460-</p> <p>(ETCクレジット) 車種 1</p> <p>取扱番号 A13308-037238-636728</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small></p>
--	---

④

領収証

(金額)

¥1800-

上記、正に領収致しました。

石巻市震災遺構門脇小学校
宮城県石巻市門脇町4-3-15
0225-98-8630

23-8-3 12:39
#0001-41 NO.14528 #000000

領収書貼付台紙

※ 垂ならないように貼付してください

①

領 収 証

No. _____

あいり敬愛会 様 令和5年8月3日

* ¥ 1,000

但 駐車料金として
上記正に領収いたしました



内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

領 収 証

No. _____

あいり敬愛会 様 令和5年8月4日

* ¥ 1,000

但 駐車代として
上記正に領収いたしました



内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

1日目（8月2日）

【視察事項】 行政主体のペット用斎場の運営について

【内容・所見】

○概要

宮城県仙台市は、昭和35年に市民向けに犬猫用焼却炉を建設し、昭和47年に更新。平成4年に現在のペット用斎場を新設した（建設費110,880千円）。現場のペット斎場の運営は、市から業務委託を受けた株式会社仙台市環境整備公社が行っている。

ペット火葬についての業務内容は、電話受付、動物死体の収集運搬、動物死体の引き取り（例：自宅への引き取り）、遺骨の引き渡し（個別炉のみ）、手数料徴収事務、焼却炉の運転・簡単なメンテナンス、焼却灰処理。なお、仙台市環境整備公社は、仙台市の家庭ごみ、プラ資源、缶・ビンなどの資源物回収も行っている。

火葬対象は、仙台市民が飼育していたペット（家畜は対象外）のほか、仙台市の路上におけるへい死動物・駆除動物、協定に基づき隣接する富谷市から搬入された動物を含む。路上等で死亡した動物は、複数頭火葬炉での合同火葬のペットと一緒に火葬を行うため、その旨は市のホームページで周知している。

委託料は一般財源から拠出。火葬に必要な燃料が昨今価格高騰しているが、高騰した分は経費として市が捻出している。

○火葬代金は以下の通り

収集、運搬及び処分（火葬）	複数頭焼却炉	3,700円
	一頭焼却炉（20kg以下）	6,500円
	一頭焼却炉（20kg以上）	11,400円
処分（火葬）のみ	複数頭焼却炉	1,800円
	一頭焼却炉（20kg以下）	4,600円
	一頭焼却炉（20kg以上）	9,300円

※ペットでない動物は無料

○利用の流れ

(1) ペット斎場に電話で予約（①持込か、収集を申し込むか②遺骨の引き取りを希望するか③都合の良い日などを確認）

(2) 動物遺体の引き取り、料金支払い

持込（個別火葬は火葬当日）またはペット斎場職員による自宅訪問（個別火葬は火葬前日）。

(3) 火葬

個別火葬は予約の日時に、合同火葬は週1～2回の日程に合わせて火葬。

(4) 遺骨の引き取り

遺骨の引き取りを希望される方は、火葬当日または後日にペット斎場にて受け取り。

○課題点

課題として、憶測ではあるものの、周辺に民間のペット斎場も増えているためか、令和元年度から利用者の減少傾向が続いていることや、業務委託における人件費の増加・火葬炉の老朽化に伴う使用燃料量の増加などによりコストが増加していること、現在の斎場が築31年を迎え、ほぼ毎年いずれかの炉の耐火材の打ち替えなど、維持

管理コストが大きくなってきていることが挙げられている。

○補足

民間のペット斎場ではないため、炉前のお別れホールはない。個別火葬を行い、遺骨の回収（骨を拾う）を望まれる飼い主も、仙台市環境整備公社の職員に、ペットのご遺体を預けるのが最後の別れとなる。その後職員が火葬→収骨し、遺骨のみが飼い主に返却されるというシステムになっている。希望者には、骨壺や位牌なども販売されているが、所定の紙袋での返却も可能である。

○所感

本市が仙台市のように、一般財源で1億近い予算をかけペット用斎場を新設し、年間何千万も委託料を支払うのは現実的ではないと考える。私は、今年7月下旬にも、東京23区、三多摩地域の各自治体から、路上のへい死動物「遺体」などの火葬委託も受けておられる、民間大手のペット用斎場を2か所視察させていただいた。今回の視察でお聴きしたことや、都内でお聴きしたことも踏まえ総合的に考えると、始良市が路上のへい死動物「遺体」の火葬を実施する場合、やはり既存の始良市内のペット斎場に委託するというのが、現実的であるという現時点での結論に至った。ただし、一般の人間用の斎場に動物炉が併設されている斎場、人間用の旧斎場を改修してペット用斎場を作った自治体もあるため、更に研究を進めていく所存である。

（文責 笹峯）

2日目（8月3日）

【視察事項】 東日本震災地域から学ぶ命の意味を考える研修

現地案内 山田 英輔 氏

【内容・所見】 宮城県石巻市震災遺構

<大川小学校跡・大川震災伝承館>

*海からの距離 3.7km 海拔 1.1m 津波の高さ 8.6m 大川沿いに立地

地震発生後、裏山への避難を計画するが、その前に生徒達の点呼を優先し校庭に待機させていたところを津波で被災。生徒 74 名、教職員 10 名の命が犠牲になる。当時の大川小防災マニュアルには「近隣の空き地・公園に避難」と記載はあるものの、近隣には空き地も公園もなく避難の遅れの原因になったのは明らかである。また、教育委員会もマニュアルのチェック等を行っていなかった。

地域に於いては、住民の想像を超える津波の大きさに油断が大きく影響し犠牲者を多くなっている。

<門脇小学校跡>

*海からの距離 800m 学校の裏に日和山がある 津波の高さ 1.8m

海が近いこともあり、地震直後直ちに避難行動をおこす。小学校は避難所ではなかったものの、地域の方々も自ずと小学校校庭に避難してきた。校舎屋上へ避難する人達もいた。津波の高さこそ 1.8m であったが、津波で流されてきた瓦礫や車で爆発がおき校舎全体が火災に見舞われる。地域の方々は、どのように何処に避難していいのかわからなかったが、どこからともなく「子どもたちは避難訓練をしているので子どもたちについて行って避難しよう」との声が上がり、多くの地域住民も学校裏の日和山に避難している。学校にいた生徒は、全員無事に避難している。

日頃の学校と地域の繋がりによって生まれた避難方法である。

◎両校の違い

命運を分けたのは、マニュアルだけに頼らない状況判断の的確さ。ただし、そこには、多くのリスクの学びの中から判断されたものであり、災害に関する学びの大切さを痛感する。

一人でも多くの人の命を救うためには、一人でも多くの人に繰り返し、様々な災害について学んでもらう事が大切である。

◎街の復興状況

海岸沿いは堤防の整備、国道、高速道路も盛り土をして整備されており、津波に関する防波堤を三つ作っている状況にある。

他視察先

・荒浜小学校、荒浜地区遺構、伝承交流施設MEET門脇

(文責：馬場)

3日目(8月4日)

【視察事項】 子どもにやさしいまちづくり事業について(富谷市子育て支援センター)

【内容・所見】

富谷市は、宮城県のほぼ中央に位置し、仙台市隣接の位置的優位性を活かし、発展し続けている市となっており、2020年の人口は51,659人で10年前から約3,000人増加している。2060年まで人口が増え、60,000人となる予測がなされている状況である。

民間会社等が実施する自治体評価ランキングでも高評価となっており、子育て世帯を中心に流入が続いている。

そこで、富谷市総合計画後期基本計画(2021~2025)の新たな視点として、『富谷市子どもにやさしいまちづくり事業』を掲げて様々な計画等を立てて実行している。

富谷市が目指す子どもにやさしいまちとは、子どもたちが、まちの活動に活発に参加し、子どもの力や子どもの声がまちづくりに活かさせる取り組みのことでいい、子どもの権利を擁護し、かつ子どもの参画を推進することに注視している。

それにより、子どもにやさしいまちづくりが実践され、それが誰にでもやさしいまちとなり、最終的には持続可能なまちとなることを目指している。

また、この子どもにやさしいまちづくり事業のもとになっているのが、日本ユニセフの子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)となっており、日本でCFCIの実施自治体5つの中の1つとして、作業部会から参加し、2018年の富谷市子どもにやさしいまちづくり宣言・フォーラム開催に至っている。

具体的には、9つの構成要素に基づき、まちの計画が立てられているのかをチェックし、評価を公表するというものである。富谷市はこの9つに「富谷市子どもにやさしいまちづくり宣言5つの柱」を加えた10の構成要素で評価を行っている。

9つの構成要素(世界基準)

- ① 子どもの参画
- ② 子どもにやさしい法的枠組み
- ③ 子どもの人権を保障する施策
- ④ 子どもの人権部門または調整機構
- ⑤ 子どもへの影響評価
- ⑥ 子どもに関する予算
- ⑦ 子ども報告書の定期的発行
- ⑧ 子どもの人権の広報
- ⑨ 子どものための独立したアドボカシー

富谷市子どもにやさしいまちづくり5つの柱

- 1 子どもが大切に育てられ健やかに成長できるまち
- 2 子どもが安心安全に暮らすことができるまち
- 3 子どもが友だちと交流し、楽しく遊び学べるまち
- 4 子どもが地域社会の絆の中で役割を持ち、生き活きと参加できるまち
- 5 子どもの意見を聴き、まちづくりに活かすまち

この事業を推進するためには、市長が強い思いをもって取り組まれ、形になったことが把握できた。富谷市は、「住みたくなるまち日本一」を目指し、そして昔から子どもをまちの宝として育ててきた土壌だと感じた。市長室の一番目立つところには、「富谷には大きな山もない、大きな川にも恵まれていない、海にも接していない、豊かにあるのは未来を担う子

ども達」と書かれた額が飾られているとのこと。子どもたちが生まれ育ったまちに愛着や誇りをもてることを大事にされている。その部分などが、CFCIの特徴と共通し、事業として実施するようになったようである。

具体的な事業としては、子どもたちとのミーティングを行ったり、橋の色の塗り替えを子どもたちへのアンケート結果で実施したり、GIGA スクールなども県下一のスピードで取り組まれ、子どもたちへの事業を率先しておこなっています。それにより、教育と子育て環境を誇るまちになっているとのことであった。

始良市でも子育て基本条例を掲げて、家庭や地域全体で子どもを育てていこうという理念を掲げているが、富谷市もこの宣言を通じて子どもを中心としたまちづくりをしていこうと理念を掲げ事業を行っている。

始良市が取り組んでいる子どもを真ん中にした事業の組み立ては決して間違いではなく、世界的なトレンドともなっており、今後もこの考え方で基本計画等の立案・実施を続けていくことが必須であると改めて認識できた。

さらに付け加えると、子どもの人権等については、大人にも周知・理解してもらえりような広報を考えていく必要があると感じた。

富谷市には、他にも参考にしたい事業や活動などが大いにあり、また機会があれば視察等を実施したい。

(文責：岩下)

3日間の視察研修から

【会長まとめ】

様々な事業を確認しに行ったが、そのどれにも「まちの考え方や思い」を感じることができた。ただ単に、事業をやっているのではなく、この事業の目的、計画、成果をしっかりと考え実施していることを把握できた。

本市においても、様々な事業を実施するにあたり、その事業の目的や成果をしっかりと描きながら執行してもらうことを議会としてチェックしていく必要があると感じた。

さらに、新しい事業を提案する場合には、始良市発展のために、または始良市民の生活の向上のためになることはもちろんのこと、しっかりと説明し、提案していかなければならない。

また、どこの自治体も財政的には厳しい状況となっており、事業内容の見直しや費用対効果などを考えて予算取りも行っていることも改めて認識できた。

始良市が住みよいまちになるために、我々あいり敬愛会所属の議員は、様々な角度で色々な事業等について調査研究を続けていき、執行部を質したり、議員から提案するためにも、今後も積極的に活動をしてまいります。